

2020（令和2）年3月26日

選手の皆さんへ

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟  
会長 増田 明美

まずは、東京パラリンピックの日本代表推薦選手についてお伝えします。  
WPA（世界パラ陸連）が東京パラリンピックの出場資格および出場枠の割り当て方法について、現在公表している内容から大幅に変更しない限り、WPA マラソン世界選手権 T54 車いすマラソンの部（2019年4月）及びドバイ世界パラ陸上（2019年11月）で内定を獲得した選手は、東京パラリンピックの開催時期が変更になっても、原則そのまま内定選手としてJPCへ推薦したいと考えています。詳細は関係団体や当連盟内で調整に入ります。

内定選手は1年以上先の目標に向けて、しっかり調整・練習を重ね、本番を最高の状態で迎えられるよう、がんばってください。連盟も全力で応援します。

また、IPC（国際パラリンピック委員会）及びWPAから新たな方針が出された時点で、今後の代表推薦選手の選考方法を発表する予定です。出場を目指す選手の皆さんは、目標が定まらず不安な時間だとは思いますが、もうしばらくお待ちください。分かり次第すぐに発表します。

新型コロナウイルスの影響で大会の中止が相次ぎ、練習スケジュールも大幅な変更を余儀なくされていると思います。調整力も競技力のうちです。今できることをしっかりと行い、目標に向かって進んでいきましょう。